

沖縄県理学療法士連盟

令和5年度6月第3回沖理連定例会 議事録

日時;令和5年6月15日(木)19時～

議案作成:當間 議事録作成:宮城

場所;オンライン会議

参加者;■小嶺衛、■立津統、■末吉恒一郎、■武富新太郎、■玉城すみれ、■當間智史、
■池城正浩、■比嘉憲彦、□新垣健、■兼島広樹、□下里真司、
■砂川真利香、■吉岡裕太、■宮城夏希、□牧之瀬七恵、■下地浩之、■西原美樹、
□石垣肇

議案・報告事項:

1. 懇談事項

① HP 進捗状況:(下里広報企画部長→末吉監事→下里さん復帰)

② 入会申込/寄付金申込(Peatix・通帳記帳運用)状況(當間)

4月21日時点入会状況、残高状況 円

令和4年度:入会人数:140名 会費:61,500円 寄附金:51,500円。

令和5年度:入会人数:名、会費:円、寄附金:円

・研修会でも会員募集呼びかけていく。(池城会長)

③ 第4回衆議院議員国光あやのセミナー

開催日:6月14日(水)、12:00～

会場:東京、対面

参加費:20,000円

→資料回覧

2. その他

・7/22のセミナーに田中まさし先生が参加できるか確認し可能なら参加していただく。(池城会長)

・下里広報部長が今後もHP掲載担当していく。

・石垣市の介護事業計画、地域リハの強化推進がテーマだった。探りながらではあったが、PTとして一市民として二つの意見を挙げる事ができた。次回は8月開催予定だがどのような方々に対しどのように発言していけばいいのか探りながらアピールしていきたい。(西原)

・意見を積極的に挙げていかないと次回から声が掛からなくなる。どんどん意見を挙げていく。(池城会長)

・北部支部:看取りや身寄りがない方への支援の集まり参加。リハだからできるラポール関係を活用し多職種(CMと連携し、次へつなげていけるように。リハ職から住民力をあげる。(玉城委員)

- ・皆さんの現場で困っている声を上げていく。現場の実態を吸い上げて行政に伝えられるようにしていく事が大事。(池城会長)
- ・ST自体が少ない。(玉城委員)
- ・歯科衛生士の活躍はすごい。人口も多い。STは募集しても来ない。シェアとしては歯科衛生士に奪われていく事も目に見えている。実際はSTの仕事はあるが人手が追いつかない。(下地)
- ・リハ職の人材不足。特に OT、ST リハ職の人材管理部は作れないか？という意見上がったが算定条件等で困難。地域医療連携室にリハ職が介入していてもよいのでは？と意見が上がっている。退院後のリハなども含めて次へ繋ぐ役割としてリハ職も一緒に意見を出していけたらいいと考えている。(玉城委員)
- ・学校教育のカリキュラムが急性期の内容不足があるのか？現場の講師が教えてないのか？急性期に対する不安感を持っている学生が多い気がする為、養成校との連携が重要と考えている。(當間副会長)
- ・児童発達デイで働きたい S T が多い。S T は現場で求められる職種だが点数に結びつかない。(立津)
- ・ニーズはあるがなかなか O T も集まらない。施設側が奨学金制度を作るようにしていかなければいけない。(池城会長)
- ・奨学金をいつから出すかという事で協議中、なかなか奨学金制度が定まらない。奨学金制度がある施設があればどのような制度で実施しているのか教えてほしい。(玉城委員)
- ・卒業後の奨学金返済を病院や施設で行うという制度はどうか？(池城会長)
- ・定例会開催日を変更検討してほしい。(池城会長) ➡次回より第 4 木曜日に開催(決定)

次回開催 令和 5 年 7 月 27 日(木)19:00～(第 3 木曜日)